

令和7年度

大阪市グリーンボンド

法人投資家向け 5年

大阪市は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げた大阪・関西万博の開催都市として、万博レガシーを継承し、行政だけでなく、府民や企業、市町村、金融機関、経済界などあらゆるステークホルダーとの連携を広げつつ、2030年のあるべき姿に向か、一人ひとりがSDGsを意識し自律的に行動する「SDGs先進都市」の実現をめざしています。

本市にとって4度目となるグリーンボンドを発行し、CO₂排出量を削減する緩和策や気候変動への適応策に活用することで、SDGs推進の更なる促進を図ってまいります。

大阪市第4回公募公債（グリーンボンド）（5年）

年限	5年（満期一括償還）
発行額	50億円程度
各公債の金額	1,000万円
発行時期	最速令和8年1月
主幹事会社	野村證券株式会社（事務） みずほ証券株式会社
適合性評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）より、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2025及び環境省グリーンボンドガイドライン2024年版への適合性について、評価を取得
購入対象	法人投資家

大阪市グリーンボンド・フレームワーク

グリーンボンドの発行にあたり、調達資金の使途、プロジェクトの評価と選定のプロセス、調達資金の管理、レポート等について定めたグリーンボンド・フレームワークを策定しています。

URL : <https://www.city.osaka.lg.jp/zaisei/page/0000585656.html>



大阪市グリーンボンドの調達資金の使途

プロジェクト分類	主なプロジェクト	想定される便益
クリーン輸送	■ なにわ筋線事業	■ 旅客鉄道の使用推進による温室効果ガスの排出削減
エネルギー効率	■ 下水道事業	■ 下水処理場で発生する温室効果ガスの排出削減
気候変動適応	<ul style="list-style-type: none">■ 埋立地の浸水対策 (高波等に対する浸水対策)■ 無電柱化事業 <ul style="list-style-type: none">■ うめきた2期区域のまちづくり (大深町地区防災公園街区整備事業)	<ul style="list-style-type: none">■ 自然災害リスクに対する防災機能の強化 <ul style="list-style-type: none">■ ヒートアイランド現象による気温上昇の抑制

※フレームワークの気候変動適応のうち、下水道事業（浸水対策）は令和7年度の資金充当を予定していないためご留意ください

資金使途の例



うめきた2期区域のまちづくり*



下水道事業



埋立地の浸水対策



無電柱化事業

*提供：グラングリーン大阪開発事業者

お問い合わせ先

大阪市財政局財務部財源課 TEL : 06-6208-7731